

2010-11 年度テーマ



地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー会長：レイ・クリンギンスミス

第 2570 地区ガバナー：西川 武重郎

会長：鯨井 邦男

会長エレクト：加藤 睦夫

副会長：村山 廣道

幹事：堀越 真

副幹事：庄内 邦雄

SAA：加藤 睦夫

TEL：048-525-7907 FAX：048-526-2471

URL：http:// www.kuma-west-rc.com/ E-mail：post@kuma-west-rc.com

No.2 第 1601 回 例会 (H22.7.12)

司会 森村 等 SAA
点鐘 鯨井会長
ソング 我らの生業

委員会報告

出席報告

加藤 恭保委員

例会日	総数	出席免除	欠席者	出席率	メークアップ
7/12	21	5 (2)	6	76.4%	1

会長挨拶

鯨井会長



皆さん、眠くありませんか？参議院選挙、そして、ワールドカップ私は、少し早く寝床に着き、早朝ライブ、速報を見ました。

投票率ですが前回より少し下がったようです。タレント候補者や

税と話題性、身近な問題が争点で、もう少し高いと思いました。世界の中では、わが国の投票率は低いようです。投票しない場合、罰金や罰則がある国もあるようです。

なかなか、意見を言うことはできませんが、投票により意思を表すことは必要ではないでしょうか。

サッカーですが、今回は、日本の試合は全て、その他数試合観戦し、多くの感動を受けました。組織として行動する場合、リーダーは当然必要ですがアシストやフォロー等チームワークの大切さを感じました。

重ねてのお願いです。一年間の運営に対し会員皆様のご協力、お願いいたします。また、各委員長さん、運営方針の発表宜しくお願いいたします。

幹事報告

堀越幹事



1. 埼玉県腎・アイバンク協会 総会のご案内

7月24日(土)
午後2時～
県民健康センター

ニコニコBOX委員会

ニコニコボックス拠金報告

加藤 恭保委員

例会日		件数	金額
7/12	本日の報告	2件	4,000円
	本年度累計	17件	30,000円

吉田 正己さん

結婚記念日のお祝い有難うございました。

村山 廣道さん

前回欠席申し訳ありませんでした。

クラブ協議会 (今年度の方針)

S・A・A

加藤 睦夫委員



委員長 加藤 睦夫

副委員長 森村 等

活動方針

- ・ 運営上の規律を遵守
- ・ 楽しい中例会を目指し会員相互のコミュニケーションを図る
- ・ 健康をテーマに活動

具体的計画

- ・ 毎月第一例会は禁煙とし、例会場を禁煙とします
- ・ 健康的な食事を提供する
- ・ 定位置ではなく、会員の親睦が図れる席の配置を工夫する
- ・ 例会の速やかな進行に努める

米山奨学委員会

加藤 睦夫委員

委員長 加藤 睦夫
副委員長 田代 充雄

活動方針

米山奨学会は東京ロータリーの米山梅吉翁の偉業を称えて、翁の死後設立された日本独自の奨学制度です。海外の優秀な学生の支援を行い、将来母国と日本の架け橋になってもらう民間の交流活動です。現在はRIの正式な活動と認定されています。母国に米山学友会（OB、OGの会）が設立されたり、逆に台湾では日本の学生を支援する奨学金制度が設立されたりと確実に成果が出ています。

具体的計画

1. 米山奨学事業の理解のため、DVD、資料を活用し寄付の増進を行う。米山月間には学生の卓話、ボックスの回覧等、米山の必要性を理解してもらい寄付につなげる。
2. 税制のメリットを再度理解いただき、寄付の増進につなげる。

ロータリー研修／職業分類／会員選考・会員増強委員会

早川委員



委員長 早川 清治
副委員長 古屋 一生
委員 森 弘一
委員 野中 治己
委員 加藤 睦夫

活動方針

本年度会長の方針に従い、新入会員の教育を炉辺会合等を実施しながら行う。

具体的計画

最新のロータリー情報を入手すべく、研修委員会の卓話をプログラム委員会と連絡をとりながら実施する。

国際奉仕委員会

加藤 恭保委員



委員長 早川 清治
副委員長 古屋 一生
委員 森 弘一
委員 野中 治己
委員 加藤 睦夫

活動方針

「国際奉仕」活動とは、ロータリアンが国際間の理解と善意と平和を促進するために、活動するものであることの認識をする。

また、多くの国際奉仕プロジェクトが発展途上国の人道的ニーズを満たすことを目的とし、異なる国や文化の人々に対する認識を培うことを助長するものであることの理解をさらに深めることとします。

具体的計画

1. カンボジア地雷被害を受けた子供たちへ義足援助
 2. さいたまユネスコを通じて学校建設支援
 3. 書き損じハガキの収集
未使用テレフォンカード収集
1円募金
- ※前期活動を継続する

親睦活動委員会

田代委員



委員長 田代 充雄
副委員長 橋本 篤史
委員 龍前 隆
委員 森村 等

活動方針

本年度会長運営方針である『会員の和を深める』ことを委員会活動の基本とし、全会員が楽しく、また家族の方々が大勢参加できるような活動を行ってまいります。

具体的計画

1. 誕生日&結婚記念日祝い
2. 忘年家族会
3. ファミリーゴルフコンペ
4. 親睦旅行（年2回）



職業奉仕委員会

田代 委員

委員長 岡 千秋
副委員長 森村佳津憲
委員 田代 充雄

活動方針

職業奉仕、奉仕とは=己を抑え、他人の事を考える事。
会員各位の職業に対する認識と理解を一層深め、ロータリアン各自が業務を通して地域社会に奉仕し、共に職業的地位の向上を図る事を基本理念とする。

具体的計画

10月「職業奉仕月間」に当り、職業奉仕に関するプログラムの開催

- * 職業奉仕について考えよう (地区役員へ依頼)
- * 功例、失敗例、直面している問題点等の話し合い (ロータリアン同士による)
- * 卓話、外部講師

物の売買だけでなく、精神的支えとなる仲間意識の醸成

- * 職業紹介や夜会の工夫

高校生社会体験活動への協力
(妻沼高校、9月25日~10月5日)

ロータリー財団委員会

原口委員



委員長 野中 治己
副委員長 原口安太郎

活動方針

財団とは何か(使命)を極めて、地区ロータリー財団の基本的目標と方針を会員に理解をしてもらい、奉仕活動の充実と資金面の援助ができるような計画を立案し、地区目標の達成に努める。

具体的計画

1. 年次寄付
会員一人あたり 130ドル 目標
 個人レベル クラブ寄付 100ドル以上
 会員協力寄付金(年次寄付の一部) 30ドル以上

2. 使途指定寄付 会員一人あたり 50ドル以上
(ポリオ撲滅)
3. 恒久基金寄付 会員一人あたり 20ドル以上
(パーマネントファンド)

ロータリー財団の3種類のプログラム

教育的 人道的 ポリオプラス を会員の方に理解していただく。

財団月間には、地区役員や国際親善奨学生等の卓話をお願いします。

親睦委員会

田代委員

結婚記念日

吉田 正己さん 7月22日



誕生日

樋口 忠次郎さん 昭和48年7月2日

